



Tomato+Health®

TOMATO+HEALTH ニュースワイヤー
レポート 2 - 2007年10月15日号

心臓にもう少し愛情を

Tomato+Health ニュースワイヤー Tamsin Rockwell 著
Tamsin@tomatoandhealth.com

欧州各国は、心臓疾患の異常発生と急上昇を続ける糖尿病、慢性肥満、それに比例して負担の増大する医療費と、医療制度の需要増加に悩まされています。心臓疾患だけでも、欧州の年間の死亡者数の半数を数え、欧州連合の負担となる医療費は年間1700億ユーロに上ると推定されています。従って、疾患の危険率を下げるのが目下の課題となっています。

「私たちは栄養学的なバレンタイン・カードを送り、心臓を健康に保つ食生活に慣れるように、人々を説得しているところです。」と語るのは、NUTRIUNIT（ローマのプロジェクト提携者）のCristina Mele博士です。「食生活をちょっと見直し、文字通り心臓にもう少し愛情を注ぐことによって、健康と生活の質が短期間で大きく改善されます。」

対策の一環となる、2006年4月にスタートした5年間の包括的プロジェクト、LYCOCARD（**lycopene-cardiovascular** 《リコピンと心疾患の頭文字からの造語》）は、主にトマト加工食品に含まれるリコピンが心臓疾患予防に重要な役割を果たしている原因の解明を目的としています。

プロジェクト提携者の Deutsche Herzstiftung（ドイツ心臓財団）とNUTRIUNIT（ローマ大学）は、消費者、健康管理、トマト食品業界に明らかに利点となる研究結果の発表を見込んでいます。研究は現在、消費者が充実した学術結果に基づいて情報を与えられた食餌療法の中から選択できるようになった段階にあり、プロジェクトの進展に伴い、LYCOCARDは研究に基づいた新しい加工健康食品を開発する予定です。

「研究結果から導かれる食餌療法の新しいガイドラインは、消費者が疾患の予防と危険率の最小化を目指す特定のダイエットを選択できる手助けとなるでしょう。LYCOCARDではそれによって、欧州（および世界各国）での消費者の健康状態を改善することができます。つまり増大する医療費の削減に役立つというわけです。くわえて、ヘルシーなトマト加工食品の需要が増えて、食品業界も活性化されるに違いありません。」

実際のところ、これらの食餌療法のガイドラインを医療関連団体と一般へ発信することが、私たちの大きな課題と考えています。宣伝活動を中心にプロジェクトのロゴの強烈なイメージを印象付け、プロジェクト自体が、個人的なセルフケアを通じ心臓に健康的な食生活を象徴するブランドとなった、画期的な手法が特徴です。」と語るのは、LYCOCARDプロジェクト・コーディネーターであるイ

ューナ大学のVolker Böhm博士です。

「一方、ロゴは私たちの新しいオンラインマガジン、『Tomato+Health』のブランドとしても使われています。このマガジンは、関心の異なるさまざまなグループを対象とした、広範に及ぶ栄養学的情報源となることを目的としており、子供向けのパズルやゲーム、教室での教材、強力な宣伝資料、医療関係者や研究者たち向けの食餌療法の情報も含まれています。このオンラインマガジンは、2007年10月17日、国際トマトデーにイタリアのパルマでスタートする予定です。」

当プロジェクトは、トマトとトマト加工食品が健康に及ぼす数多くの効果を取り上げた新しい参考書でも既に大々的に言及されています。「*Tomatoes, Lycopene & Human Health, preventing chronic diseases (トマト、リコピン&人間の健康、慢性疾患予防)*」の完了直前、編集チームはLYCOCARDと心臓疾患の予防との関連性を論じる章を付け加えました。Caledonian Science Press社から発売の当書に続き、画期的なこの調査に関してこれから耳にする機会も多くなると思われます。

行政機関は、今にも押しつぶされそうな急迫した医療システムの予防対策へ投資する考えがあるならば、いったん立ち止まって解決の打開策となりそうな当書に目を向けるべきではないでしょうか。

詳細は、 www.lycocard.com または www.tomatoandhealth.com でご覧ください。